

十一月の行事予定

総合運動公園一部供用開始セレモニー  
10月13日(土) 9時30分  
場所 総合運動公園

さつまいも収穫祭 雨天時 20日  
10月13日(土) 13時より  
集合場所 清水町農協倉庫前

合同自主防災訓練  
10月14日(日) 集合 8時50分  
場所 掃水小学校運動場

長寿を祝う会  
10月28日(日) 受付 11時30分  
場所 松阪農協本店3階

文化祭(作品展示)  
11月10日(土)~11日(日)  
場所 櫛田地区市民センター

櫛田川クリーン作戦  
11月18日(日) 8時30分より  
集合場所 上水道第一水源前

# 掃水地区防災訓練

日時：10月14日(日)  
集合8時50分～正午まで  
場所：掃水小学校運動場

掃水まちづくり協議会  
たより

平成24年9月20日  
掃水まちづくり協議会  
75号

においても非常時に備えての防災訓練を一部小学生も交えて実施致します。何よりも大切な絆を深めるためにもご協力くださるようお知らせ致します。

\* 各自治会の「自主防災隊」・「消防団」・「掃水小学校」の(参画)を得て、一体での訓練により防災意識と認識の共有を確認する

\* 豊原・伊賀町・櫛田の自治会の皆様の協力により災害発生直後の各町内の実態に即し

非常に大きく予測される南海トラフ地震、それに伴う津波の想定報告が新聞紙上などで報じられております昨今です。まちづくり協議会に

住民の「安否確認」をお願いし、実施に際しての問題点・改善点を把握する

\* 小学生との共同訓練を通じて訓練内容・方法を再確認し保護者・学校との連携を考える

以上の3項目を念頭に安全防災部を中心に具体的な計画・準備・実施・検証を行って参ります。関係の皆様のご理解・ご協力を宜しくお願い致します。

← 昨年の防災訓練の様子



## 当日のスケジュール

時間	内容	担当
8:00~8:45	8:00 サイレン吹鳴 町内安否の確認(豊原町、伊賀町、櫛田町)	消防団
8:30	訓練準備作業	櫛田消防団
8:50	各自主防災隊・参加者 集合	
8:55	各自治会の安否状況の報告授受	自治会長
9:00	開会 (安全防災部) 挨拶 (まちづくり協議会会長) 挨拶 (市消防団防災担当課長) 訓練説明 (消防団長)	
9:30	訓練開始 ①消火栓の取り扱い及びホース接続 ②ホース延長訓練 ③初期消火器の取り扱い実施訓練 ④バケツリレー消火訓練	消防団、住民
10:40 ごろ	⑤煙体験訓練 ⑥応急担架作りと搬送訓練 ⑦消火器操作 ⑧筒先の圧力体験	消防署、小学校、幼稚園 消防団、小学校
11:00	用具の片付け及びグラウンドの整備	
11:35	自治連合会長総括挨拶(公民館前にて) 消防署講評	

大変お忙しいとは思いますが、ひとりでも多くの方に参加していただきますよう、よろしくお願いたします。

※ 雨天の場合は内容を一部変更し体育館で行います。

※ 小雨の場合は、雨合羽、長靴を持参願います。

当日の参加・見学、大歓迎です!





# 老人会 クロリティ大会 を実施

九月六日(木) 櫛田地区市民センター一階大ホールにて、老人会の方々四十名参加してのクロリティ大会が開催されました。



入賞されたみなさん、おめでとうございます!

クロリティとは、アメリカの「ホースシューズ」と日本の伝統的な「輪投げ」をもとに作られた新しいスポーツです。ルールも簡単なので誰でも楽しむことができます。

結果は次の通りです。

- 〈男性の部〉
- 優勝 奥田 勝さん(櫛田)
  - 二位 前納 篤次さん(櫛田)
  - 三位 池田 幸生さん(櫛田)

- 〈女性の部〉
- 優勝 黒部 きよさん(清水)
  - 二位 柿本 さよこさん(清水)
  - 三位 池田 八重子さん(清水)

## 伝言板を リユース(再使用)の 情報交換の場に 使ってください!

環境美化部

### たよりの みんなの伝言板

を、まだ使えるもの、新品だけれどもう使わないものがある、またはそれらのものをほしい時に『譲ります』・『譲ってください』などのタイトルを付けて伝言板に掲載してください。

家電品、食器、調度品、家具、子供用品(ベビーカー、チャイルドシートなど)、古着やサイズ違いの服などを、ゴミや資源ゴミに出す前に、まだ使えないか、あれば使いたいという方が伝言板を利用して譲り合い、再利用できれば良いと思います。

ただし、掃水まちづくり協議会は伝言板への掲載をお手伝いするだけで、掲載される物品、その物品の受け渡し、苦情には

一切関与しません。受け渡しされる方双方で、責任を持って行ってください。

また、伝言板の掲載規定と照合して規定に違反する、法に抵触する、掲載に不適當な物品である、商業目的であるなどと判断される場合は、掲載をお断りします。

\*掲載例：物品の状態は、可能な限り詳しく書いてください。

例① 『譲ります』 幼児用チャイルドシート 少し汚れています。住所 氏名 連絡先電話番号

例② 『譲ってください』使わなくなったベビーカーが有ったら譲ってください。住所 氏名 連絡先電話番号

ぜひ、ご利用ください。

## 「四国八十八ヶ所霊場 歩き遍路」物語(二十)

豊原町 岩塚章

土佐の高知のお寺を打ち終って

三十三番雪溪寺をお参り終って民宿高知屋での一夜” 気をお

付けになっていつていらつしやい。笑顔で送り出して下さった人、何が心の一番の癒しなのだろうか。やはり心からの笑顔ではないでしょうか。旅立ちの一步が嬉しかった。次の三十四番種間寺まで五、六キロ、一步が軽い。八時半にはお参り出来た。次の三十五番清瀧寺まで九・五キロの先である。仁淀川この川に架かっている仁淀川大橋が三〇メートルはある長い橋である。橋の上では杖を突いてはいけないから一層長く感じる。八キロ歩いて来た。自動車一台やつと通れる九十九折り登り山道である。それも一三〇メートルの山であり、寺に近づくると三十度を超える急坂である。遍路道は坂と山道と石段との戦いである。登る時の辛さは表現することとは出来ないが思いつきり倒れて休む時が度々ある。その時の澄みきった青空が一層美しく見えるから不思議である。やつと一三〇メートルの山に来た。合掌するその手が震えている。涙がぼろりと床に落ちた。安堵していられない、次の三十六番青龍寺に向わなくちゃ。又太平洋の海めざして一步を踏み出した。

父に、日本の国技に挑んで最高の横綱になった。高校時代、寺の急石段で鍛え上げた。その石段の手摺を持ってあえぎあえぎ登って行くのがこの老人の本姿であった。四十メートル一直の石段である。海と、海難を守る御仏が祀られている。本堂でのお経誦えも息たえだえ、いやもうすぐ国民宿舎土佐が待っていてくれる。こんな難所続きの遍路道、四国に渡って初めての三十一キロの歩きである。よくぞ歩いたものだ。ほめてやりたい。広い広い海原を見下ろしての入浴。疲れがいつぱんに。夕食は本場のカツオ料理であった。

つづく

## 総合運動公園の一部供用開始せしモニー

：日時 10月13日(土) 9:30 ~  
：場所 総合運動公園  
：供用開始場所



- ・芝生広場・北側駐車場
- ・進入路(伊賀町側)及び遠路の一部
- ・トイレ 1基

限られたスペースではありますが、いよいよ総合運動公園が使用できるようになります。

せしモニーはどなたでも参加できます。  
ぜひ当日、足を運んでみてください。